

1 建設委員会傍聴記1

12月3日に引き続き、12月16日(水)午前10時から建設委員会が開かれ、私たち北小岩からの意見陳述を求める陳情2件、篠崎からの同じく2件の陳情が賛成少数により不採択となりました。賛成は共産と生活者ネットの2、反対は自民、公明の6でした。概要を伝えます。

渡部正明委員長(自民) 17、18、24、27号陳情について各会派の意見はどうか。(注・17号陳情Ⅱ補助283号線拡幅に反対、18号陳情Ⅱスーパー堤防よりも内水氾濫対策を、24号陳情Ⅱ篠崎地域の街づくり計画に反対、27号陳情Ⅱ墓地移転に反対)。

栗原佑卓委員(維新から自民に会派変更)
意見陳述の必要はない。委員長と陳情者が会って話をすれば良い。不採択。

堀江創一委員(公明) 不採択。

須田哲二委員(共産) 採択。陳情の趣旨はよく理解できる。

本西光枝委員(生活者ネット) 採択。書面だけでは伝えきれない。議会は住民に開かれたものでなければならぬ。

渡部委員長 採決の結果、賛成少数。よって不採択とする。

須田委員 前回、議会で陳述要請をルール化する、の話が自公から出たが、どうするのか。

渡部委員長 きちんと対応したい。次いで第3号陳情について。

本西委員 283号線は第4次道路計画の整備路線に入っているのか。

土木部 286、283号線について目下、策定中。近いうちに東京都と取りまとめて案を出したい。

本西委員 283号には区の要望を出しているのか。

土木部 今、お答えできない。

本西委員 第3次では取上げたが、第4次では?になっている。自動車も減り、人口予測でも減少となっている。50年前の計画にとらわれ

る必要はない。

須田委員 必要な道路、不要な道路がある。第4次案は今週中に示される話がある。ならばすぐ見せて欲しい。住民の要望を加味する必要がある。拡幅に賛成の人もいる、と言うが、何故必要かの声はない。現状では拡幅に反対の陳情に賛成する。**窪田龍一委員(公明)** 私は地方の出身だが、地方は今後、高齢化が進むと車が必要な人が増えてくる。道路整備は必要で計画に沿って進めるべきだ。

渡部委員長 3号についても1月13日に各会派の意見を聞き、結論を出したい。

栗原委員 13日に結論を出せる。

堀江委員 意見を出す。

須田委員 車をさらに呼び込む道路になる。高齢化時代に大丈夫か。

本西委員 次回に意見を出す。

渡部委員長 13日に結論を出す。ついで第4号。

本西委員 小松川第2ポンプ場は工事中というが、平成31年完成でいいか。

土木部 31年完成を目指し、AP+5・1(高潮)に対する工事を進めている。

本西委員 スーパー堤防のように何百年先の安全ではなく、常総市の被害を見ても、今の住民の安全を図ることが第一。街づくりへの理解を進めて行くことが大事だろう。

須田委員 改築のイメージが湧かない。どんな改修なのか。

土木部 内水氾濫、津波などで電気が停まるとポンプなどストップする。止水、耐水化に重点を置いている。

須田委員 透水性舗装はどの位進んでいるのか。
土木部 区道の歩道は全て透水性だ。

須田委員 スーパー堤防への費用を透水性舗装にした方がベターだ。陳情は理解できる。

渡部委員長 他に意見がなければ本日は継続とする。

* 委員は1年で変わるため、1月13日(水)の建設委員会での他の陳情も含めて結論が出される予定です。

不採択に。意見陳述を求める陳情、他の陳情も次回に結論、と。